

ボルグワーナー、電気自動車市場向けに 初の統合電動ドライブモジュールを販売開始

ボルグワーナー(本社:アメリカ合衆国ミシガン州アーバンヒルズ、社長兼最高経営責任者:ジェームズ・ベリアー/James Verrier)は、同社製品の高効率トランスミッション「eGearDrive®」を統合した電動ドライブモジュール(以下 eDM)の販売を開始することを発表します。本製品は、中国の主要自動車メーカーが2017年夏に生産を開始する電気自動車2車種に採用される予定です。

ボルグワーナーのeDMは、電気自動車またはP4タイプのハイブリッド車向けに一次駆動または二次駆動を供給します。電気モーターとトランスミッションの統合設計により、軽量化、コストとスペースの削減、搭載工程の簡便化を実現しました。各自動車メーカーが求める駆動特性に基づいた、さまざまなギア比に本製品の性能が最適化されるため、完全にカスタマイズされた製品の提供が可能となります。本製品の特長は、ボルグワーナーの電気モーターHVH 250では、特許取得済みの高電圧ヘアピン(HVH)技術と、オプションのパワーエレクトロニクスを搭載することで、95%を超える高効率を発揮する点です。また、トランスミッション製品のeGearDrive®では、高効率なギアトレインと軽量かつコンパクトな設計により、バッテリー駆動の走行距離を伸ばすことが可能になったことで、バッテリー容量を削減できるほか、電動パーキングブレーキシステムも利用できます。

ボルグワーナーの総合的な製品ポートフォリオには、eBooster®電動コンプレッサー、車内暖房、補助冷却ポンプなど、ハイブリッド車および電気自動車向けの先進技術が多く含まれており、これら全ての技術が、世界中の自動車メーカーによるクリーンで効率的な自動車の設計を支援します。

自動車の電動化技術やトルクコントロール製品などを展開するボルグワーナーのグループ会社、ボルグワーナー・パワードライブシステムズの社長兼事業本部長のステファン・デメール博士(Dr. Stefan Demmerle)は、「ボルグワーナーの新しいeDMは、2009年に発売した当社のeGearDrive®のノウハウと、2015年に買収したREMY社から新たに取得した電気モーター技術の専門知識を組み合わせています。この、世界的にも先進的な統合駆動ソリューションを最初に搭載する製品は、中国で現地生産する予定です。」と述べています。



同社製品の高効率トランスミッション「eGearDrive®」を統合した電動ドライブモジュール

ボルグワーナーについて

ボルグワーナー（NYSE: BWA）は、自動車の内燃機関、ハイブリッド車、電気自動車向けのクリーンで効率的な技術ソリューションを提供するグローバルなリーディングカンパニーです。世界 17 カ国 65 力所に生産・技術拠点を置き、全世界でおよそ 27,000 人の従業員を擁しています。詳細については、borgwarner.com をご覧ください。

本プレスリリースに記載された内容には、経営陣の現在の見通し、期待、推測、予測に基づく、1995 年米国私的有価証券訴訟改革法で想定された将来予測に関する記述が含まれている場合があります。「見込む」、「考える」、「継続する」、「可能性がある」、「目的とした」、「もたらす」、「推測する」、「評価する」、「期待する」、「予測する」、「目標」、「取り組み」、「意図する」、「見通し」、「計画する」、「潜在的」、「計画」、「追求する」、「目指す」、「すべき」、「目標とする」、「の場合」、「と見込まれる」といった文言、その変化形、同様の表現は、かかる将来予測に関する記述であることを明示することを意図しています。将来予測に関する記述にはリスクと不確実性が付随しますが、そうしたリスクや不確実性の多くは予測困難かつ一般に不可抗力によるものであり、将来予測に関する記述において表現、予測、示唆された事柄が実際の結果と著しく異なる場合があります。こうしたリスクおよび不確実性には、国内外の車両生産の変動、OEM 企業による外部サプライヤーの継続的な利用、当社製品が使用された車両の需要の変動、一般的な経済情勢の変化、直近の Form 10-K 年次報告書で挙げたリスク要因をはじめとして当社が証券取引委員会に提出した報告書で述べたリスクが含まれます。当社は、将来予測に関する記述のいずれかを更新する、または更新もしくは改訂を公表する義務を負いません。

＜報道に関するお問い合わせ＞

ボルグワーナー広報事務局 後藤、副島、山本

TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316 E-mail : borgwarner-pr@kyodo-pr.co.jp